

プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書を紹介します。

参加報告

研修を通して学んだこと

菊池南中学校2年 津川瑠己斗さん



私が研修を通して学び、今後の生活に生かしていこうと思ったことを3つ紹介します。

1つ目は、システム思考についてです。システム思考とは、視野を広く持ち、そのものがどのような影響を与えるかを考えることです。例えば、レジ袋とマイバッグのどちらが環境に良いか考えたときに、レジ袋とマイバッグのどちらにも、メリットとデメリットがあるということになります。

さまざまな角度から見ること、新たな問題が見つかったり、解決方法を見つかることができたりします。そのため、いろいろな立場で考えることが大切だと思いました。そして、この講義以降の研修では、システム思考を使って考えるように心掛けました。

2つ目は、ジェンダーについてです。瀬地山角先生の講義を受ける前までは、ジェンダーについての理解が深まっていたと思っていました。しかし、実際は、まだまだ世界全体の大きな問題となっ

ているそうです。その原因は、「男だから」「女だから」などの固定観念にあると知りました。

振り返ってみると、私もそのような考えを持つことがありました。話の中で、そのような固定観念でチャンスを得られないということを知りました。だから、全ての人が平等にチャンスを得られる社会にしていきたいと思いました。そのために、ジェンダーについての理解を深めて、周りにも広めたいと思いました。

3つ目は、グループワークを通して学んだことについてです。世界にはさまざまな問題があります。それらは、一人で解決することが難しいので、協力することが大切だと考えました。実際にグループワークをしたときに、みんながそれぞれ違った考え方を持っていることを知りました。

いろいろな思考を持つ人たちと話すことで、さまざまな角度で問題を見ることができ、自分の考えを深めることができました。最

最終的にはみんなで協力をして、良いプレゼンをすることができました。

今回の研修を通して、たくさんの人と出会い、たくさんのかを学ぶことができました。これから、学んだことを大切にしながら生活をしていこうと思います。

プラチナ未来人財育成塾に参加した市の代表生徒が報告会を行いました。29ページに写真を掲載しています。



プラチナ未来人財育成塾

未来のリーダーを育成することを目的として開催されている「プラチナ未来人財育成塾」。毎年各中学校の代表生徒を派遣しています。広報きくち11月～3月号で、参加した生徒の報告書を紹介します。

参加報告

プラチナ未来人財育成塾を終えて

菊池南中学校3年 楠木茉那さん



2025年8月に東京で開催されたプラチナ未来人財育成塾に参加し、さまざまな分野の講義を受けました。環境問題、ジェンダー、宇宙、そしてAIについてなど、幅広いテーマを学びました。本報告書では、その中でも特に印象に残った2つのテーマについて振り返り、学んだことを報告します。

1つ目のテーマは、環境についてです。講義では、普段何気なく使っているものが、どれほど環境に影響を与えているのかを再認識しました。特にプラスチック製のレジ袋についてです。プラスチック製のレジ袋は、焼却処理で二酸化炭素を排出し、海洋汚染の原因ともなります。そのため、マイバッグの使用が推奨され、私たちはそれを環境保護のために取り入れてきました。

しかし、マイバッグも環境に負荷をかける部分があり、使い方で第で環境負荷が変わると学びました。例えば、マイバッグは繰り返し使

返し使えるものの、その製造過程で環境負荷が大きくなる可能性があるという点です。また、レジ袋は買い物だけでなく、ゴミ袋としても使えるという特徴があるため、必ずしもマイバッグが完全に良いとは言えません。

最近ではバイオマス袋が使われることもありますが、消費者一人一人が使い方を意識し、環境への負荷を減らすための行動が大切だと感じました。

次にAIについてです。講義で印象的だったのは、AIが持つ限界と、それが社会に与える影響についてです。AIは私たちの生活に便利な手段として広まっていますが、完全に正確なものではなく、使い方を誤ると問題が生まれることもあります。例えば、AIが間違った情報を提供することがあるため、100パーセント信頼するのは危険だという点を理解して使うことが大切です。

また、AIの普及により、仕事や著作権、偽情報、情報操作

など、さまざまな社会問題が生まれる可能性があります。特に、2050年にはAIが社会の中心になると予測されており、その影響を適切に管理するためには、人間がAIをどう使うかが重要だと感じました。

プラチナ未来人財育成塾を通じて、現代の課題と、それにどう向き合うべきかを深く考える機会を得ました。環境問題においては、目の前の行動だけではなく、その背景にある影響を考えることが重要であると学びました。

AIについては、利便さを受け入れつつもその限界を理解し、使い方に注意を払うことが求められることに気付きました。

今後は、私たちが社会の課題にどう取り組むのかを常に意識して、今あるたくさんのかの問題に対する理解を深めていきたいと思っています。